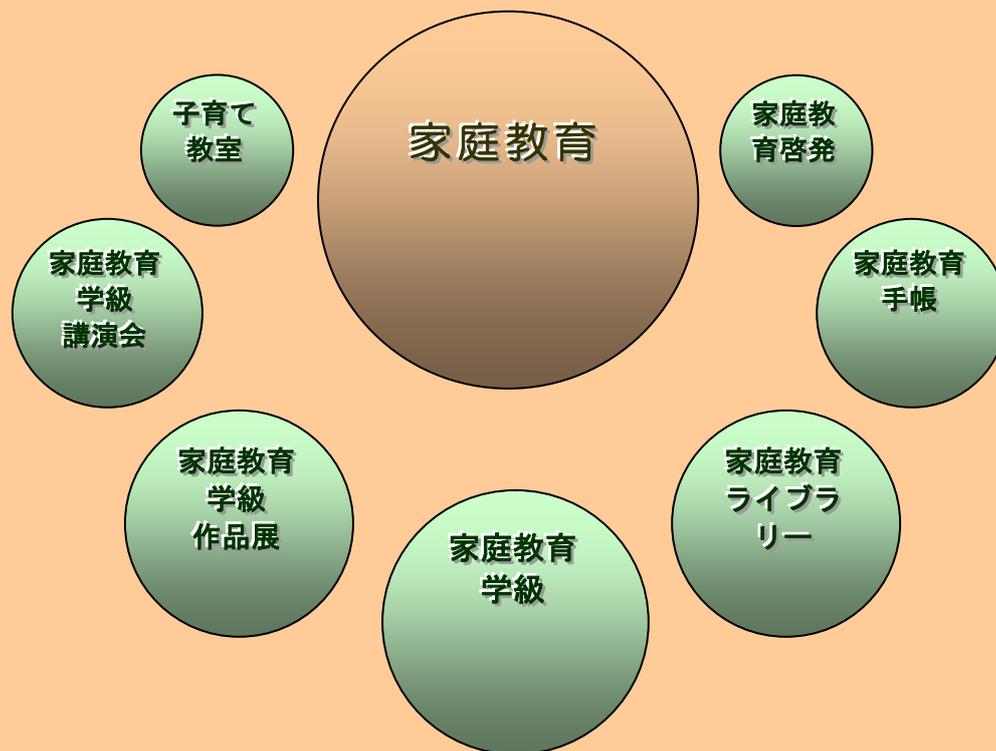


(3) 家庭や地域の教育力の向上

子どもを地域社会全体で育てるため、学校、家庭及び地域が連携し、家庭や地域における教育力が総合的に高まるように努めます。

ア. 家庭教育支援の充実

家庭教育は、すべての教育の出発点であり、基本的倫理観や社会的なマナー、自制心、自立心等を育成する上で重要な役割を果たすものである。育児不安や児童虐待の背景として、近年の都市化、核家族化、少子化、地域における地縁的なつながりの希薄化等に伴う家庭の教育力の低下が指摘されていることを踏まえ、公民館等の社会教育施設を始め、乳幼児健診や就学時健診等の多くの親が集まるあらゆる機会を活用し、子どもの発達段階に応じた家庭教育に関する学習機会や情報の提供を行います。



家庭教育学級（社会教育グループ）

家庭での教育力向上のため、幼稚園児や小学生をもつ親が自主企画して行う、子育て等に関する学習会などを支援します。

●平成15年度実績 14学級（幼稚園5・小学校9）

家庭教育学級作品展（社会教育グループ）

親同士の連帯や家庭の教育力向上のため幼稚園や小学校に開設されている家庭教育学級で製作した作品等を展示し、各学級の活動状況を紹介します。

●家庭教育学級作品展目標

区分	平成15年度末	平成21年度目標
展示学級数	10学級	12学級

家庭教育講演会（社会教育グループ）

親のあり方や子育てのあり方等についての学習機会を提供します。

●家庭教育講演会目標

区分	平成15年度末	平成21年度目標
参加者数	50人	100人

子育て教室（社会教育グループ）

子育て等に関する学習の場の提供を行います。

●子育て教室目標

区分	平成16年度末	平成21年度目標
開催数	1回	年2回

家庭教育ライブラリーの充実（社会教育グループ）再掲

子育てに関する図書やビデオテープ等の学習資料を貸し出しします。

●家庭教育ライブラリー目標

区分	平成16年4月開設時	平成21年度目標
ライブラリー	52種類	100種類

家庭教育手帳の配布（社会教育グループ）再掲

家庭における子育て情報冊子「家庭教育手帳」を配布し、子育て家庭の支援を行います。（乳幼児編・小学生編・小学生～中学生編）

家庭教育啓発（社会教育グループ）再掲

家庭教育のあり方についての親や市民に啓発を行うため、広報紙「明日を開く窓」を発行します。

●平成15年度実績 年3回全児童生徒、年1回家庭版を全戸配布

イ. 地域の教育力向上

子どもが、自分で課題を見つけ、自ら学び主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する力や、他人を思いやる心や感動する心等の豊かな人間性、たくましく生きるための健康や体力を備えた生きる力を、学校、家庭及び地域が相互に連携しつつ社会全体ではぐくんでいくための取組を、地域住民や関係機関等の協力によって、豊かな自然環境等などの教育資源を活用し推進します。

豊かな体験活動の推進（社会教育グループ）

地域の団体と連携協力し、子どもや保護者に遊びやスポーツ、文化活動、自然体験、社会体験、地域活動（ボランティア活動）など豊かな体験活動を展開します。

各中学校区子ども交流プラザへのボランティア活動の取り入れ、ボランティア活動の機会提供とその充実を図ります。

ネイチャーセンター自然体験事業（ネイチャーセンター）再掲

子どもたちの豊かな心や生きる力を育むため、ネイチャーセンターにおける事業（自然教室、幼児向け自然教室、大人向け自然体験、ふおれすと鉱山冬まつり等）を推進します。

公民館講座（社会教育グループ）再掲

子どもを対象とした、地域文化を高めるための講座や講演会、講習会などを行います。

● 公民館講座目標

区分	平成15年度末	平成21年度目標
開催数	1回	2回

文化伝承館体験学習（社会教育グループ）

「親子こいのぼり作り体験」「ささ舟づくり」「夏休み冬休み工作教室」などバラエティにとんだ体験をします。

● 文化伝承館体験学習目標

区分	平成15年度末	平成21年度目標
開催数	13事業	15事業

